

施策評価管理シート

施策体系	政 策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	5	快適な生活環境づくり	担当部局名	部局長名
	施 策	6	斎場・墓地	地域環境部	田中 明子

1. 施策の基本方針 Plan

○ 人生終焉の場所にふさわしい尊厳さを備えた斎場・墓地運営を行います。

2. 現状と課題 Plan

○ 斎場については、遺族の心情に配慮し、故人の尊厳を傷つけることのないよう適切な運営に努めます。また使用開始から13年が経過し、耐用年数を経過した設備については、修繕を実施していく必要があります。

○ 東山墓園は、静寂さや美観を損ねることのないように適正な管理に努めていく必要があります。

○ 施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H26)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	進捗率
先祖を追想できる適切な環境が整備されていると感じる市民の割合（％）	目標	-	-	-	55.0	
	成果	50.2	53.2			62.5%
東山墓園墓所貸付率（％）	目標	-	-	-	100.0	
	成果	97.9	98.1			9.5%

3. 課題解決への取組内容（平成28年度） Plan Do

計 画	実績及び主な成果
・ 東山墓園の継承者がいない墳墓や管理が不適な墓所等について、調査・確認作業を実施します。 ・ 引き続き東山墓園、斎場ともに適切な管理・運営を行うこととし、今後、より効率的な管理手法について検討を進めます。	・ 斎場について、2年計画による火葬炉の大規模改修を終了しました。 ・ 東山墓園の継承者がいない墳墓や管理が不適な墓所等について、調査・確認作業を実施しました。 ・ 東山墓園の空き墓所について、雑草除去や除去後の管理について、貸付者へ通知し、適正管理を促しました。また自然災害による倒木の除去等を行い、使用者の安全確保や美観の確保に努めました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

・ 斎場について、使用開始から13年が経過しており、設備の経年劣化が懸念されますが、不具合等で業務が滞ることの無いよう、適正管理が必要です。

・ 東山墓園について、継承者が不明な墳墓や管理が不適な墓所等の対策のため、今後はより効率的な管理手法について検討を進めます。

5. 課題解決への取組内容（平成29年度） Action

・ 斎場について、耐用年数を経過した設備については、早めの修繕を実施します。

・ 東山墓園について、継承者がいない墳墓や管理が不適な墓所等について、引き続き調査・確認作業を実施します。また自然災害等により破損の恐れがある箇所については、事前に点検等を行い、被害が最小限に止まるように努めます。

6. 行政評価委員会による総合評価 Check

引き続き、東山墓園、斎場の適切な管理運営に努めること。